教派・団体を超えて運営

運営主体

●NCC（日本キリスト教協議会）加盟教団・団体

- 日本基督教団
- 日本聖公会
- 日本福音ルーテル教会
- 在日大韓基督教会
- 日本バプテスト連盟
- 日本バプテスト同盟
- 日本YMCA同盟
- 日本YWCA
- 日本キリスト教婦人矯風会
- 日本キリスト者医科連盟
- キリスト教保育連盟
- キリスト教視聴覚センター
- 日本聖書協会
- 日本キリスト教文化協会
- アジア保健研修財団
- 国際基督教大学教会
- 日本盲人キリスト教伝道協議会
- キリスト者政治連盟
- 日本クリスチャン・アカデミー
- 日本友和会（JFOR）
- ドイツ語福音教会
- 富坂キリスト教センター
- 東京聖書集会
- キリスト友会日本年会
- 東京ユニオンチャーチ
- 横浜ユニオンチャーチ
- 神戸ユニオンチャーチ
- スイス東アジアミッション
- ジャーマン・ミッドナイト・ミッション
- 国際基督教団
- 日本自由メソヂスト教団
- ウエスト東京ユニオンチャーチ

●日本福音同盟社会委員会
●日本キリスト教会
●日本キリスト改革派教会東部中会社会問題委員会
●日本カトリック正義と平和協議会

共同代表

●荒川雅夫（日本福音同盟社会委員会委員長）
●池永耐子（日本キリスト教婦人矯風会平和部長）
●鈴木和哉（日本キリスト教会大会議長）
●鈴木伶子（日本キリスト教協議会《NCC》議長）
●松浦悟郎（日本カトリック正義と平和協議会会長）
●宮崎彌男（日本キリスト改革派教会東部中会社会問題委員会委員長）

［五十音順］

事務局

代　表：小河義伸（日本バプテスト連盟）
副代表：大津健一（日本クリスチャンアカデミー）
　　門間幸枝（カトリック東京教区正義と平和委員会）
メンバー：
糸井玲子（日本聖公会）
海老名幹雄（カトリック東京教区正義と平和委員会）
小笠原公子（日本基督教団／NCC平和・核問題委員会）
木邨健三（日本カトリック正義と平和協議会）
須賀誠二（日本基督教団）
中尾　猛（東京聖書集会）
坂内義子（キリスト者政治連盟）
村瀬俊夫（日本福音同盟社会委員会）
森田幸夫（日本キリスト教会）
李　根　秀（在日大韓基督教会）
山本俊正（日本キリスト教協議会）
弓矢健児（日本キリスト改革派教会東部中会社会問題委員会）

戦争・占領反対、憲法を護れ！改憲国民投票法案阻止！（'05.4.6 日比谷パレード）

（賛同をお待ちしています）

団体でも個人でもネットワークに参加できます。さまざまな智恵を出し合って、平和を実現していきましょう。賛同者の方には年10回ニュースレターを発送し、FAX、E-mailで情報を配信します。

申込み方法

＊事務局宛、お名前、〒、住所、TEL、FAXをお送りください。
　FAXまたはE-mailでも受け付けています。
＊賛同費の振込みもお願いします。
　複数口の賛同、大歓迎です。
＊財政を支える特別協力金も募集しています。
　ネット拡充のため、お支えください。

●賛同費	個人	1口 2000円
	団体	1口 5000円
●特別協力金	個人・団体	1口 10000円

（いずれも4月～翌年3月分　毎年4月に更新します）

郵便振替口座
00100-5-165064「キリスト者平和ネット」

平和を実現するキリスト者ネット

［キリスト者平和ネット］
Christian Network for Peace –sticking to the Peace Constitution.

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-24 日本キリスト教協議会（NCC）内
TEL 03-5272-8312　FAX 03-3204-9495
E-mail:cpnet@mica.dti.ne.jp　http://conet.bona.jp

平和を実現する キリスト者ネット

Christian Network for Peace –sticking to the Peace Constitution.

Christian Peace Network

平和を実現する人々は、
幸いである。
その人たちは
神の子と呼ばれる
（マタイ5：9）

彼らは
剣を打ち直して鋤とし、
槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かって
剣を上げず、もはや
戦うことを学ばない。
（イザヤ2：4　ミカ4：3）

呼びかけ文

「平和」は聖書が語る大切な神のメッセージです。しかし人間の現実は、神の平和に背く歴史だと言っても良いのではないでしょうか。私たちは、そのような歴史を悔い改め、「平和を実現する者」として歩むようにイエス・キリストから招かれています。

そこで、「戦争体制づくり」の憲法改悪の動きに抗し、武力によらない平和を創り出すためにキリスト者のネットワークが1999年10月に発足しました。

キリスト教の各教派・団体と協力し、また各個教会また個人で活動している人々がネットワークを通して、平和への祈りを合わせ、情報を交換し、励まし合い、時には平和を脅かす動きに力を合わせて「否！」の声をあげています。

皆さん、どうぞこの平和を創り出すネットに繋がってください。賛同をお待ちしています。

趣　旨

今、日本は新たな戦争前夜を迎えています。戦争協力を求められるために、あらゆる人権が脅かされています。かつて日本がアジア・太平洋地域を武力侵略した時、教会もこれにすすんで協力しました。私たちは、平和の福音を宣べ伝えたイエスをキリスト＝救い主と信じる者として、自らの歴史の反省に立ち、日本は二度と他国の隣人に軍事的脅威をあたえてはならないと決意しています。

私たちは、「戦争体制」づくりを看過することはできません。そのため、各地で平和実現の働きを担っている個人やグループとの情報交換や支え合い等のネットワークを通して、平和憲法を堅持し、すすんで武力を捨て、あらゆる戦争への協力を拒否します。そして、弱い立場の人の視点から、アジア・太平洋地域の隣人と和解し、国際的な信頼を築くことを目指します。

活動あれこれ

情報の受発信

ニュースレターを年10回発行しています。各号には平和のメッセージ、教会と戦争責任、靖国・天皇制関連問題、非暴力行動、国会情報、地方の動き、教派・キリスト教団体情報、新聞記事などが盛りだくさんです。バックナンバーもあります。

緊急行動のよびかけは賛同者の皆さんに随時FAX発信しています。また、全国の皆さんからの情報も寄せられています。

フォーラム、非暴力ワークショップ等の開催

講演会や、非暴力のワークショップを各地で開催します。「わが町で集会を！」という声をお待ちしています。地域の皆さんと共に企画したいと思います。講演会などの記録は事務局にあります。ご活用ください。

憲法調査特別委員会・憲法調査会の傍聴

2000年から5年間続いた憲法調査会は、国会法違反の論点整理を行い「改憲意見多数」と結論し、第163回国会から衆議院は「憲法調査特別委員会」参議院は「憲法調査会」として発足。改憲へ向けて強力に動き出しました。

さらに傍聴を続け、議員や参考人の生の声を聞き会議への現状を見て、私たちの要望を国会に届けましょう。EメールとFAXで情報を発信していますので、傍聴希望者はお知らせください。

国会行動、ロビー活動

国会・政府の動きを見据えつつ、請願署名活動、請願書提出、議員会館内集会開催、緊急抗議声明の送付、申し入れ、国会議員へのロビー活動等を行っています。

マスコミ対策

マスコミの情報操作によって、真実の情報が人々に届かないとしたら問題です。マスコミの動きを厳しくチェックしながら、平和を創り出す人々の動きが、世論を生み出す力となるように、マスコミとの関係も大切にしています。

支援、救援のための情報提供

政府による「戦争体制づくり」が進む中、「日の丸・君が代」の強制等、生活の場にさまざまな圧力がかかってきます。これらに抗する支援・救援などの情報を提供していきます。